

わたしの 妊娠報告書

記載日 2009年7月5日

おめでた宣言日	2009年7月
年齢 (37) 歳	平成 (15) 年 (12) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 () ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (/) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (/) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (6) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (3) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

特に、これといって心がけた事はなく、普段通りに生活を(していました。
 飲酒・喫煙も制限しませんでした。(治療開始～1年半禁煙した
 時期があったが結果には関係なく。逆にストレスを感じていました。)
 とにかく、自分の妊娠できる力を信じて、あまり過敏にはならず過
 ぎませんでした。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

顕微授精 1回目、グレードの良い受精卵を移植したか着床しませんでした。
2回目、胚盤胞を移植したか。6日目には、2つとも卵黄嚢が確認できる
稀留流産となりました。その他、子宮内膜が薄かった為、移植断念も何回もあり、
毎月、毎月 落胆し、命を授かることの難しさを痛感しました。

その他 (通院・治療費・家族など)

顕微授精 3回で70~80万程かかりました。夫婦共働きたた。為、
助成金 計. 30万円あり。為、負担は苦ではありませんでした。
また、通院に困らば、仕事をしている。夜間勤務母でした。為、スケジュールの
調整に気を使いました。私は勤務先に不妊治療中という事を伝えて
貰ったので、職場のスタッフからの協力を得られることが出来ました。

治療中の方へのアドバイス

あり、神経質にならな。トーンと構えた。気持ちと過ごして下さい。毎月、生理が
くるたびに落胆しますが、それは気持ちを切り換えて乗り越えましょう。
私の場合、「また/今月もゴリッに行ける!」、「また/今月もバリバリ働いて、ガッツリ
稼げる!」と切り換えていました。主人は主人なりに気を使ったと言っていました。
ありプレッシャーをかけないように。言動に気を付けていたそうです。その、ちよとした
気持ちでいいです。

スタッフへのご意見など

中山先生への診察を受けると不思議と前向きな気持ちで治療ができました。
先生をはじめ、スタッフの皆さんにも、根気強く支えられている感じが
しました。本当にありがとうございました。感謝しています。
毎月、毎月 忙しそうですが、体調を崩さないように、不妊と闘っている
夫婦、為にかんばって下さい。